



北緯
40度の町

町のイメージキャラクター「かけるくん」

広報

あに



初々しい滑り

1月25日、阿仁合小学校と大阿仁小学校のスキー大会が開催され、会場には子ども達の寒さに負けない元気な滑りが広がりました。

一年生にとっては初めてのスキー大会。大きなゼッケンを着けた初々しい滑りに、ひととき大きな声援が送られていました。

2003(平成15年)

2 月

No.489

市町村合併を考える ⑥

町民アンケート、「合併肯定」は64.3%

昨年12月に実施した「市町村合併に関する町民アンケート」の結果を報告します。町内在住の成人3,639人を対象としたところ、3,471人の方々から回答をいただき、95.4%という高い回収率を得ることが出来ました。

「合併をするべき」17.2%、「合併はやむを得ない」47.1%を合わせた「合併への賛成」の意向を示した町民の方々は2,230人(64.3%)、逆に「合併の必要なし」と答えた方々は、480人(13.8%)という結果になりました。

合併の構成町村を鷹巣阿仁5カ町村と望むのが60%、阿仁部4カ町村が30%と、現在の広域行政圏を多くの町民の皆さんが要望しております。

また、「合併の必要は無い」の主な理由は、「過疎に拍車がかかる」、「行政費用を削減することで合併の必要はない」、「行政・福祉サービスの低下の恐れ」となっております。

町では、町民の方々からのご意向と数多くのご意見・ご要望を基に、住民代表(各種団体の長)との協議も参考にしながら、3月までに合併の是非についての方向を定めることとしております。

アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

回収(回答)総数の内訳

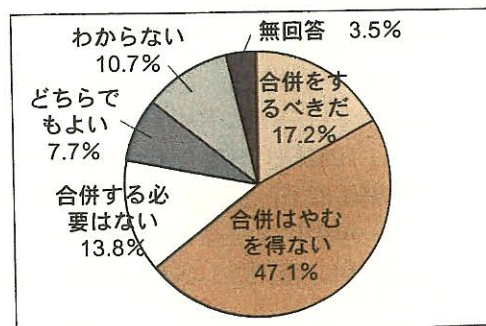
区 分	回答数(人)	構成比(%)
(1) 男 性	1,575人	45.1
(2) 女 性	1,769人	51.0
(3) 無 回 答	127人	3.7

年齢区分	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	年齢無回答	計	回収率(%)
対象人口	267	335	492	643	775	851	441	—	3,804	95.4
回答者数	207	271	473	580	704	772	348	118	3,471	
調査対象数	※不在者(町外在住者、世帯不在者等)や回答の困難な施設入所者等を除いた調査依頼数								3,639	

設問への回答状況

■他の市町村との合併についてどう思いますか？

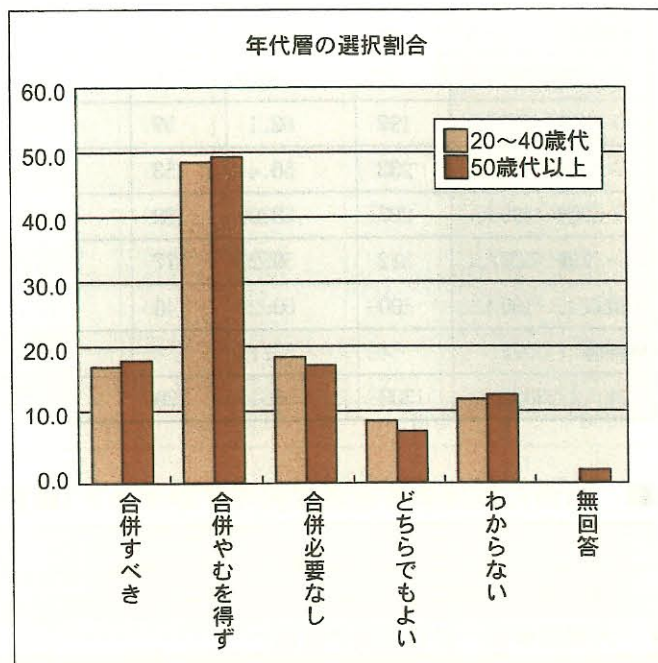
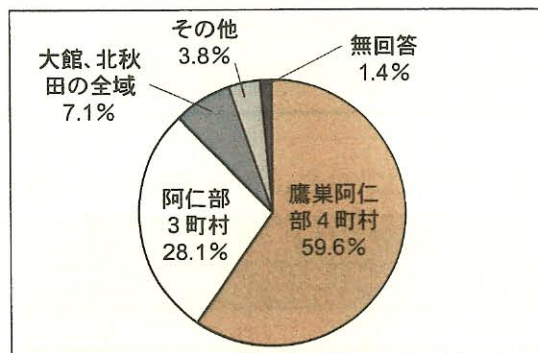
選択項目	回答数(人)	構成比(%)
合併をするべきだ	596	17.2
合併はやむを得ない	1,634	47.1
合併する必要はない	480	13.8
どちらでもよい	268	7.7
わからない	372	10.7
無回答	121	3.5



選択項目	統 計		29歳以下		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70～79歳		80歳以上		無回答	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
合併をすべきである	596	17.2	36	17.4	52	19.2	74	15.6	104	17.9	132	18.8	134	17.4	60	17.2	4	3.4%
合併はやむを得ない	1,634	47.1	85	41.1	129	47.6	243	51.4	309	53.3	363	51.6	393	50.9	109	31.3	3	2.6
合併する必要はない	480	13.8	34	16.4	30	11.1	83	17.5	88	15.2	112	15.9	86	11.1	44	12.6	3	2.6
どちらでもよい	268	7.7	34	16.4	21	7.7	32	6.8	35	6.0	45	6.4	67	8.7	33	9.5	1	0.9
わからない	372	10.7	17	8.2	39	14.4	41	8.7	42	7.2	46	6.5	89	11.5	96	27.6	2	1.7
無回答	121	3.5	1	0.5	0	0.0	0	0.0	2	0.3	6	0.9	3	0.4	6	1.7	103	88.8
合 計	3,471	100.0%	207	100.0%	271	100.0%	473	100.0%	580	100.0%	704	100.0%	772	100.0%	348	100.0%	116	100.0%

■合併はどこの市町村範囲が望ましいですか？

区 分	回答数 (人)	構成比 (%)
鷹巣阿仁部4町村	1,330	59.6
阿仁部3町村	627	28.1
大館、北秋田の全域	158	7.1
その他	84	3.8
無回答	31	1.4



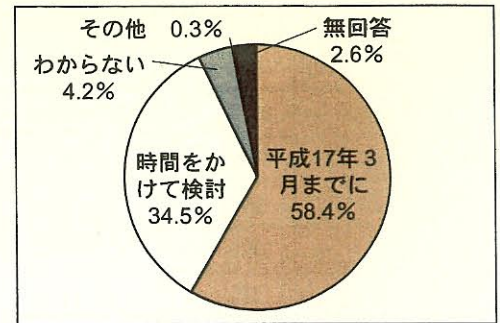
選択項目	鷹巣阿仁4町村		阿仁部3町村		大館北秋全域		その他		無回答	
	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)
29歳以下 (121人)	74	61.2	22	18.2	16	13.2	8	6.6	1	0.8
30～39歳 (181人)	97	53.6	56	30.1	15	8.3	11	6.1	2	1.9
40～49歳 (317人)	198	62.5	78	24.6	21	6.6	20	6.3	0	0.0
50～59歳 (413人)	246	59.6	114	27.6	41	9.9	11	2.7	1	0.2
60～69歳 (495人)	294	59.4	154	31.1	30	6.1	12	2.4	5	1.0
70～79歳 (527人)	315	59.8	160	30.4	25	4.7	20	3.8	7	1.3
80歳以上 (169人)	104	61.5	41	24.3	9	5.3	2	1.2	13	7.7
無回答 (7人)	2	28.6	2	28.6	1	14.3	0	0.0	2	28.6
計 (2,230人)	1330	59.6	627	28.1	158	7.1	84	3.8	31	1.4

※ その他・・・・・・選択の市町村名

- 秋田市 五城目町 上小阿仁村 八郎潟町 河辺町 (秋田市、南秋田郡エリア)
- 西木村 田沢湖町 角館町 (北仙北エリア)
- 鹿角市 小坂町 (鹿角地方)
- 秋田内陸線沿線町村 (鷹巣－角館)

■合併はいつ頃がいいですか？

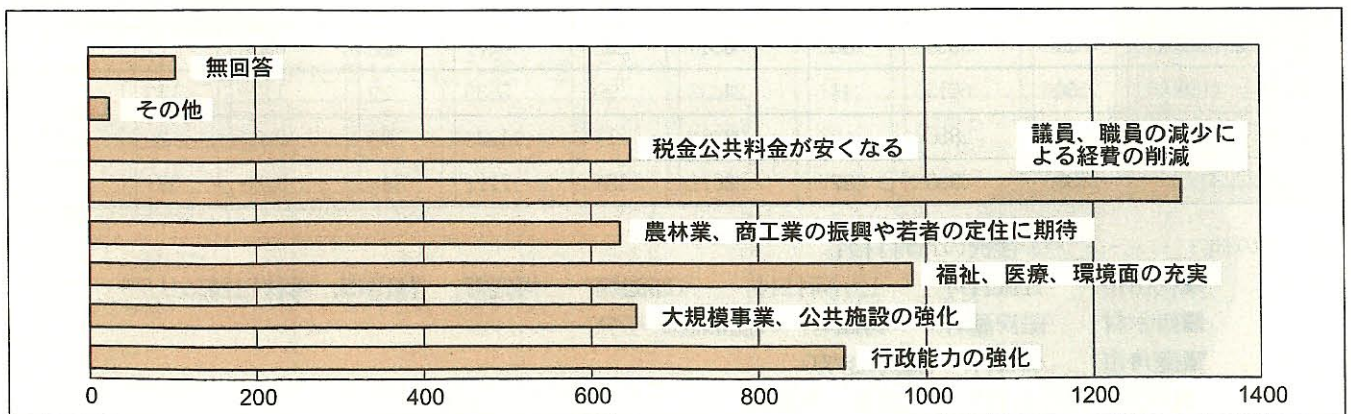
区 分	回答数（人）	構成比（％）
平成17年3月までに	1,303	58.4
時間をかけて検討	769	34.5
わからない	94	4.2
その他	6	0.3
無回答	58	2.6



選択項目	17年3月まで		時間をかけて検討		わからない		そ の 他		無 回 答	
	人数	構成比（％）	人数	構成比（％）	人数	構成比（％）	人数	構成比（％）	人数	構成比（％）
29歳以下（121人）	67	55.4	41	33.9	8	6.6	1	0.8	4	3.3
30-39歳（181人）	103	56.9	65	35.9	10	5.5	1	0.5	2	1.2
40-49歳（317人）	197	62.1	97	30.6	16	5.0	1	0.4	6	1.9
50-59歳（413人）	233	56.4	153	37.0	16	3.9	0	0.0	11	2.7
60-69歳（495人）	287	58.0	189	38.2	12	2.4	0	0.0	7	1.4
70-79歳（527人）	312	59.2	177	33.6	24	4.6	3	0.5	11	2.1
80歳以上（169人）	100	59.2	46	27.2	8	4.7	0	0.0	15	8.9
無回答（7人）	4	57.1	1	14.3	0	0.0	0	0.0	2	28.6
計（2,230人）	1303	58.4	769	34.5	94	4.2	6	0.3	58	2.6

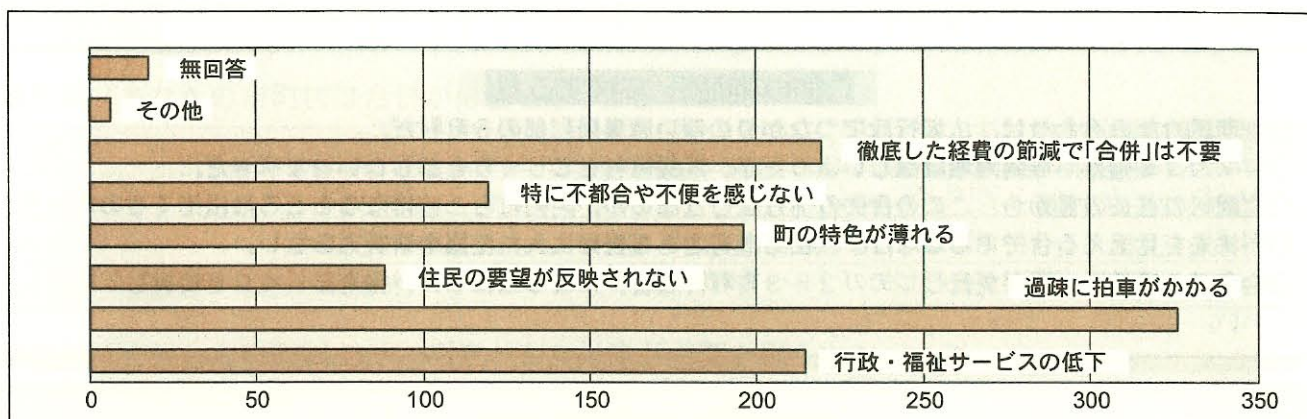
■合併に期待する効果は何ですか・・・（複数回答）

区 分	回答数（人）	構成比（％）	選択順位
行政能力の強化	846	16.2	3
大規模事業、公共施設の整備	658	12.6	4
福祉、医療、環境面の充実	990	19.0	2
農林業、商工業の振興や若者の定住に期待	631	12.1	6
議員、職員の減少による経費の削減	1,300	24.9	1
税金、公共料金が安くなる	645	12.4	5
その他	25	0.5	8
無回答	119	2.3	7
計	5,214	100	



■ 「合併の必要はない」の理由は何ですか・・・(複数回答)

区 分	回答数 (人)	構成比 (%)	選択順位
行政・福祉サービスの低下	216	18.3	3
過疎に拍車がかかる	324	27.3	1
住民の要望が反映されない	87	7.3	6
町の特色が薄れる	194	16.4	4
特に不都合や不便を感じない	116	9.8	5
徹底した経費の節減で「合併」は不要	222	18.7	2
その他	10	0.8	8
無回答	17	1.4	7
計	1,186	100	



■ 他の市町村との合併について、合併するしないの「どちらでもよい」の理由

(記述のあった中から主なもので、その要旨を記載)

○ 回答者数…回答「どちらでもよい」[268人] 中 115人

番号	主 な 理 由	記 載 事 項
1	どちらにしても、町は変わらないだろうから	○少子高齢化、過疎の状態を続けるだろう ○身の回りの生活が変わるものでもないだろう
2	よくわからない	○国の方針、意図がわからない ○メリット、デメリット、町の将来がわからない ○町の情報提供が不足、自らも勉強不足
3	関心がない	○関心がない、どうなろうとも自分には関係ない
4	町の判断に委ねる	○行政、町議会等の協議にゆだねたい
5	その他	○町の将来、わからない ○高齢だから先が見えない ○町には定住のつもりない

■ 他の市町村との合併について、「わからない」の理由

(記述のあった中から主なもので、その要旨を記載)

○ 回答者数…回答「わからない」[372人] 中 157人

番号	主 な 理 由	記 載 事 項
1	よくわからない	○町の将来、わからない ○難しくてわからない
2	判断材料が少ない	○町の情報の量、説明が不足だ ○自身の勉強不足で判断しかねる
3	どちらにしても不安だ	○合併しても、しなくとも地域の将来が心配
4	興味、関心がない	○どうなろうと関心がない ○生活に変化ない
5	その他	○方向づけは行政に任せる ○現状のままでよい

■ 合併に関する意見、要望等（記述のあった中から主なもので、その要旨を記載）

○ 回答者数… [3,471人] 中 538人

「合併肯定」に関する意見

- 町の現状（財政、活力）を直視して、その将来のあるべき姿を考えれば、合併は推進されるべきだ。
- 人口減少、少子高齢化の大波は避けることができず。住民サービスの維持、行政能力の向上のため必要。
- 市町村の枠組みの拡大推進の中、手を拱いていると、他（合併市町村）に大きく取り残されてしまう。
- 10年、20年先の視野に立ち、孫子の時代の地域づくりに合併は不可欠だ。

「合併時期」に関する意見

- 肝心の関係町村がまとまっていないとすれば、今後じっくりと時間をかけて検討してもいいのでないか。
- 優遇措置期限（17年3月）の延長は無いと思う。今回の合併を進めるのが一番良いと思う。

「合併の範囲」に関する意見

- 理想的な組み合わせは、広域行政でつながりの深い鷹巣阿仁部の5町村だ。
- マスコミ報道から鷹阿地域は難しいようだが、関係町村とじっくりと話し合いをすべきだ。
- 鷹阿の首長の言動から、この合併の行方はどうなるのか。阿仁町と一緒にいるところは出てくるのか？
- 将来を見据える合併であるならば、秋田市周辺をも視野に入れた協議や研究も欲しい。
- 合併の優遇策、期限が先行しての「2～3町村の合併」にならぬよう、将来をじっくりと検討してほしい。

「合併不要」に関する意見

- 国、県で推進しているが、地方の自主性を尊重しない「アメとムチ」政策で、強制しているようなものだ。
- 合併は行政エリアを大きくしその合理化のみを進めるもので、真の住民の生活や利益のためにならない。
- 初めに「合併ありき」がある模様。単に大きくなれば良いものでない。理念、住民意識など問題が多い。
- 「財政難」がネックなら、徹底した行財政のスリム化を図ること。その節減で福祉、住民サービスは十分やっていけるはずだ。

「合併肯定」または「合併不要」についての意見、要望

- 合併のあるなしに関わらず、職員の削減、議員の定数減を断行して、行政コスト徹底節減に努めるべきだ。
- 町の将来ビジョンを早急に示さないことには、具体的にその是非を論じられない。議会等で協議・検討を重ねて欲しい。
- 合併、町存続のいずれにしても、基となる「生産力」の確保、向上が必要。若者の定住、雇用の場、基幹産業の育成が急務。
- 町勢がこのままの低迷状態では町が危ういと思う。危機意識を大にして「合併」の方向づけを行って欲しい。
- 町が合併を目指そうにも、周辺町村の理解が得られず、合併が実現しなかった場合は、県のサポートが得られるのではないか。

その他関連する要望等

- 高齢化率が全県一の40%のわが町、高齢者福祉のますますの推進をお願いしたい。
- 合併のある無しに関わらず、医療、福祉の確保から町立病院の存続を要望する。
- 地域のコミュニティの基幹である公共施設の存続を希望する。
- 合併に至るとしても、高齢者（弱者）に優しい行政サービスが存続するようにしていただきたい。
- 他町村に比較して遅れている社会基盤整備は、今後どうなっていくのだろうか。
- 町の合併問題に対する取り組みは、果たして、十分であったろうか。今後においても、わかり易い情報提供に努めてもらいたい。

「市町村合併に関する県民意識調査」の結果から

秋田県が昨年11月～12月に県民を対象に実施したアンケートの結果が、このほど発表されましたので、その一部をお知らせいたします。

この調査結果においても、町のアンケート結果と同様に、住民の意識が「合併する必要がある」という方向に移行していることがうかがえます。

阿仁町 「合併の必要あり」「合併の検討必要」合わせて82.9%

■回答者数、回答率

区 分	調査依頼数 (人)	回答者数 (人)	回答率 (%)
秋 田 県	20,030	11,578	57.8
阿 仁 町	(160)	(118)	(73.8)

■設問「あなたの市町村は合併が必要と思うか」……%

区 分	合併の必要あり	合併を検討する必要あり	合併の必要はない	わからない
秋 田 県	26.90%	36.90%	23.60%	12.60%
北 秋 田 郡	29.30%	42.10%	15.20%	13.50%
阿 仁 町	41.90%	41.00%	7.70%	9.40%

■設問「合併しない町村では、将来どんな対応が必要と思うか」……%

区 分	特に対応不要	経費の節減	税金等の見直し	広域行政の推進	行政サービス水準の見直し	業務の縮小	議員、職員の削減等
秋 田 県	6.20%	8.40%	13.90%	16.00%	15.10%	4.10%	36.20%
北 秋 田 郡	5.60%	10.20%	11.50%	14.70%	12.20%	4.30%	41.50%
阿 仁 町	5.30%	7.00%	5.30%	14.00%	10.50%	5.30	52.60%

合併に係る町民協議会



▲町民の代表が意見を交わした協議会

市町村合併に係る第一回目の町民協議会が、一月十七日役場会議室で開かれ、各団体の代表者が出席し意見を交わしました。

構成は、議会から議長、副議長、市町村合併調査特別委員会の委員長など七名、町民団体は、阿仁森吉森林組合、商工会、観光協会、自治会長会、婦人会、女性団体連絡協議会、老人クラブ連合会、どやく会の代表者八名。行政側からは、町長、助役、教育長、調査検討委員会専門部長など六名で合わせて二十一名。

濱田町長がこれまでの合併に対する町の取り組みを紹介するとともに「今後の推計値を、だし検討しているが、非常に厳しい状況におかれている。それを勘案して町が独り立ちしていくのか、合併して活路を見出していくのか。また、合併をした場合でも、埋没しないようにしっかりとした町づくりが必要になってくる。色々ご意見をお伺いし、これからの判断材料にしたい」と述べました。

続いて町側が市町村合併の概要や、町民アンケートの結果について説明しました。参加者からは、「心情的には合併はしたくない。しかし、十年後を考えたとき、合併しないのではないのか。何もなしとこころでは、切り捨てられるので、その前に、人をよそから来てもらうための道路整備や特産物の開発が必要と思う」「不安材料もあるが、法定協議会で解決できる問題も多い。マイナスのイメージが大きい、もう少し前向きに考えても良いのではないか」等の意見が出され、濱田町長が、「阿仁町自体がすべての面で特色ある町づくりをするため条件を整理している」と述べ理解と協力を求めました。

今年こそは 無火災で



▲婦人消防協力隊の堂々の行進

新春恒例の阿仁町消防出初式が一月四日行われ、分団行進のあと式典に臨んだ団員らは、消防人としての士気を示すとともに無火災を誓い合いました。

この日は、消防団員、婦人消防協力隊員ら百八十九名がポンプ車、救急車とともに保健・福祉センターから式典会場のふるさと文化センターまで行進。役場前での観閲では、消防人としての使命感あふれる威風堂々とした行進を披露しました。

式典で濱田町長は「去年は三件の火災が発生した。今年は無火災の記録を更新することを念頭に、町民一体となつて安心の街づくりのためにがんばっていただきたい」と式辞を、また、中村信一消防団長が、「今年は無火災とともに山や川での事故もない一年であることを念願する。消防精神は今も昔も変わらない頼りにされる消防団でありつづきたい」と訓示しました。

この後、消防活動に尽力された方々を表彰したほか、秋田県消防協会大館北秋田支部防火作文コンクールで最優秀賞に輝いた阿仁中学校二年の伊藤さおりさんが受賞作品を披露しました。

平成十五年

受賞者

敬称略。()は所属分団

◎秋田県知事表彰 有功章

柳谷 喜美男 (第五)
西根 邦明 (第八)
永年勤続功労章

片山 國夫 (第二)
柴田 誠 (第十)

三十五年勤続章
湊 広 (第三)

二十五年勤続章
藤根 久志 (第十)

齊藤 忠治 (第十)
田中 清一 (第六)

鈴木 兼芳 (第十)
石川 文義 (第六)

二十年勤続章
松橋 鉄彦 (第九)

松橋 鉄治 (第九)
菊地 清 (第八)

◎秋田県消防協会会長表彰
顕功章

西根 欽一 (第八)
柴田 利一 (第十二)

功労章
藤根 久志 (第十)

田中 清一 (第六)

十五年勤続章

高堰 一明 (第九)
松橋 時美 (第九)

鈴木 雅樹 (第五)
梅田 春生 (第四)

吉田 新 (第四)
佐々木 賢龍 (第九)

中嶋 英彦 (第六)
吉原 勝章 (第四)

森川 刀三 (第五)
十年精勤章

山田 秋男 (第二)
大高 清伸 (第三)

小林 由紀夫 (第二)
鈴木 壽 (第十)

中村 義明 (第三)
戸嶋 正美 (第十二)

◎大館北秋田支部長表彰
五ヶ年無火災分団表彰

第一分団 (水無)
昭和六十二年五月八日から

優良火災予防組合表彰
根子婦人消防協力隊

◎阿仁町消防団長表彰
大野 拓哉 (第五)

泉 健太郎 (第十)
松橋 久義 (第二機動)

武田 文晴 (第一機動)
高頭 義幸 (第二)

◎大館北秋田支部
防火作文表彰

阿仁中の受賞者。()は学年
最優秀賞

伊藤さおり (二年)
優秀賞



▲ふるさと文化センターでの式典

◎大館北秋田支部 防火作文表彰

阿仁中の受賞者。()は学年
最優秀賞

伊藤さおり (二年)
優秀賞

佐々木裕一 (三年)・松橋奈
那子 (三年)・湊圭介 (二年)

・伊藤希里子 (一年)・湊寛
幸 (二年)

優良賞

梅村美輝 (三年)・吉田加奈
恵 (三年)・原知世 (三年)・

上杉千晴 (二年)・加賀智哉
(二年)・斉藤悠乃 (二年)・

佐々木奈津美 (一年)・柴田
誠功 (一年)・柴田史彰 (一

年)・柴田学 (一年)・鈴木
拓也 (一年)・吉田理沙 (一

年)

自分にも起こり得ることかも

場会議室で開かれ、審査の結



火災について考えて

阿仁中学校 二年

伊藤 さおり

鳴り響く消防車のサイレンの音。私達はその音を聞きながら、私達は、大切な人の命や、大切な物全てを奪っていきましよう。もちろん、それを守ろうとは思いますが、しかし、どうすることもできない。そんなの、悔しいと思いませんか。火災のことさえ知ってれば、きつと万が一のときに、大切な物を失わずに済むのです。

「ああ、また火事か。今度はどこで。」

私達の身近で火災が起き、それを経験したという人は、ほとんどいません。だから、『私達は大丈夫』と思ってしまうのでしょ。その安心感が火災の恐ろしさを、ふと忘れさせてしまっているのです。私も、火災についての知識なんてなく、何とも思っていないのですが、テレビで火災の番組が入っていた時は、関係ないなんて、思えませんでした。

映っていた光景。それは、火災の恐ろしさをまさに実感させられるものでした。火災で家をなくし、体中に大きなやけどを負っている人達。たくさんさんの煙を吸いこみ、一酸

化炭素中毒になってしまった人達。

火災は、大切な人の命や、大切な物全てを奪っていきましよう。もちろん、それを守ろうとは思いますが、しかし、どうすることもできない。そんなの、悔しいと思いませんか。火災のことさえ知ってれば、きつと万が一のときに、大切な物を失わずに済むのです。

どんな火災にも原因はあります。では、どのようなことが原因となるのでしょうか。寒い季節、どの家も多く使用するストーブなどの暖房器具。近くのものに火が移ってしまったら、タバコの火の不始末を原因として火災が起こつたりもします。よく聞くと、この二つのことから考えると、火災の原因は人の不注意からおきていたのです。

「私には関係ない。」
そんなことはありません。人に起こつたということは、

自分にも起こり得ることかもしれないのです。

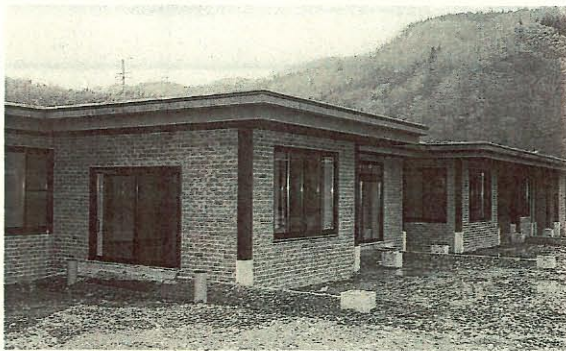
いつ起こるか分らないのが火災です。だからこそ、油断してはいけないと思います。

これから先、火災がなくなることはいかないかもしれません。しかし、少なくともすることはできます。そのためには、人が防火について知り、行動を起こせるようにしなければなりません。どんなことでも、少しずつ、原因を減らしていくために、真剣に考えていくことが大切だと思います。

今、私達は、火災の為に、避難訓練というものを行っています。火災を想定して、どのようにに避難するか、消火器はどう使うのかなどを教わります。このように、少しでも防火に對しての意識を持つていくこと、それが一番大事だと思います。

私たちの命は、人の手によって失われてはいけません。なぜなら、大切な物も、人も、自分の命も、守りたいと思う全て、失った時のダメージはきつととても大きいものだから。

小さな原因も少しずつなくしていきましよう。大きな被害を、だしてしまいう前に。



新しい養護老人ホームの名称選考会が一月二十七日、役

「もろび苑」に決定

養護老人ホームの名称

場会議室で開かれ、審査の結果、大野広志さん（小淵）が応募した「もろび苑」に決まりました。

町民及び阿仁町出身者を対象に名称を募集したところ、二十八人の方から三十五点の応募がありました。作品の多くは、町をイメージした親しみのあるものや、利用者が楽しく、生き生きと生活を送ることが出来るようにとの願いを込めたもの。

選考会では、七人の選考委員が、応募作品の中からそれぞれ三点ずつを選び、得票の多かった四作品の中から更に投票を行い、一番得票の多かった作品を選定しました。

また、施設は家族的な共同生活を送るため六つのユニットに分かれていますが、その呼称を「一丁目」から「六丁目」とすることに決めました。

選定理由

もろび苑は、元阿仁第二中学校の校歌に歌われており、地域では馴染みやすい。また、スクールバスの名称にも使用していた経緯がある。森吉山の高地に群生しており、厳しい風雪に耐える姿は美しく輝いている。利用者も、もろびのごとくあつて欲しい。



日頃の成果を披露

日頃の研究を発表

二人一人の子どもに確かな学力の定着を図るとともに、心の教育の充実に努める」を研究主題とした阿仁町教育研究所の所員発表会が一月十日、ふるさと文化センターで開かれました。

教育研究所長の佐藤哲也教育長が、全国市町村教育長会議での遠山文部科学大臣のあいさつの中から「確かな学力」「心の教育」「信頼される学校」「教員の資質の向上」「教育委員会の活性化」についてふれながら、「子どもが一人の人間として成長するとき、今何が子どもに必要なかを見定めて育てていきたい」と述べました。

この後、五人の先生が、管外研修視察報告や授業で実践した研究成果を発表しました。参加した先生たちは、今後の指導につなげようと、真剣な表情で聞き入っていました。

町民が集い新春交流会

町民が一堂に集い、新しい年の抱負を語りながら楽しいひと時を過ごすようと、新春交流会が一月十日、ふるさと文化センターで開かれました。

はじめに濱田町長が「市町村合併が大きな課題。二十一世紀の阿仁町をどうもっていったらよいのか、鋭意検討を重ね、三月までに方向付けをしたい」とあいさつ。北林昭男商工会長が「商品券を発行していただき大変好評だった。商工会も平成十六年の合併に向けて進んでいる。皆さんとの創意工夫で頑張つてまいりたい」と述べました。

続いて湊勇次郎町議会議長の音頭で乾杯。約九十名の参加者は、各テーブルを回り、杯を傾けながら交流を深めました。



懇親を深めた交流会

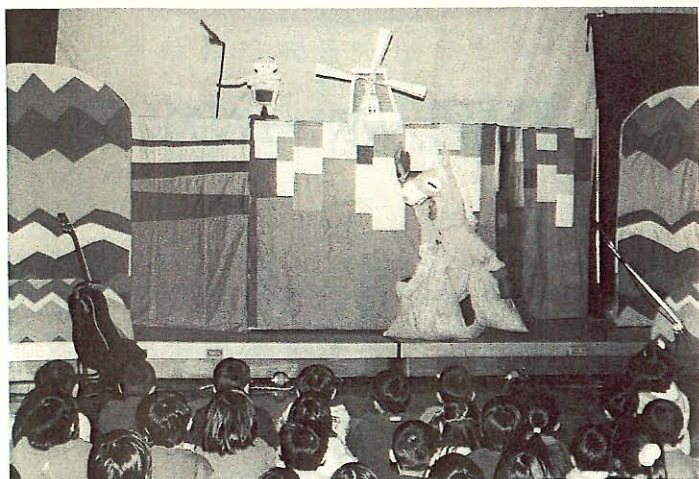
人形劇

「ブレーメンの音楽隊」

秋田県児童会館の移動子ども文化劇場が一月六日、保健・福祉センターで行われ、両保育所の園児などを中心に約百名が人形劇を観賞しました。

演じられたのはグリム童話の「ブレーメンの音楽隊」。飼い主に追い出された動物たちが音楽隊になる夢を持ち、向かった旅の途中で泥棒の家にいくわすというおなじみのお話。人形劇団ポポロの団員がロバ、犬、猫、鶏、泥棒に扮し、ギター、キーボード、パーカッションの演奏と歌でお話を展開していきます。

テレビや映画などにはない、手作りの心温まる舞台。子どもたちは、登場人物に声援を送り、興味深い場面では身を乗り出して見入っていました。



▲手作りならではの温かさが感じられた人形劇



まちの話題

声援を背にゴールをめざす

秋田県スキー連盟公認のドウワガリウム・ロシニョール杯第十五回森吉山スキー大会と第五十五回大館市北秋田郡中学校スキー大会が一月十二日、高津森クロスカントリーコースで行われ、熱戦が繰り広げられました。(町内の入賞者は次のとおり)

▽中学校女子三
三位 吉原 里紗(阿仁中三年)

▽小学校六年女子三
一位 松橋友里奈(大阿仁小)

▽小学校五年女子三
一位 高堰 美里(大阿仁小)

四位 高堰 由佳(大阿仁小)

▽四年男子三
三位 松橋 健斗(大阿仁小)

▽中学校男子リレー(五×四)
三位 阿仁中(伊藤翔太・山田慎二・松橋幸也・柴田誠功)



▲215人がエントリーした大会

▼きりたんぼ作り



体験・交流の実践を学ぶ

青森県岩木町の「里山ふれあい塾」の八名の会員が、一月十五日、研修のため湯口内生活研究グループを訪れました。

ふれあい塾(会員四十七名)では、農山村などで自然に親しみ地域での様々な体験・交流を楽しむ、いわゆるグリーン・ツーリズムの実践を目指し研修を積んでいます。今回は、湯口内生活研究グループが昨年五月、都会の中学生の修学旅行生を受け入れ「孫や親戚ができたみたい」と大変感動したことを知り、ぜひ、参考にしたいと訪れました。

この日は、湯口内生活研究グループの八名が、工藤正子さん宅で、「きりたんぼ」「阿仁けの汁」作りの指導にあたり、ともに、お互いの今後の実践に生かそうと積極的な情報交換をしました。

白鳥が飛来

上新町地区の上部の川(通称おんせんば)に白鳥が飛来し、近所の人の目を楽しませています。

毎年餌付けをしている佐藤達雄さん夫婦によると、十二月下旬、いつものように上空を旋回しながら大きく長い鳴き声を発し、さらに着水時には大きな水しぶきを上げて飛来したことを知らせたそうです。この冬は、最高で十一羽、主に八羽がすみついています。

えさは、毎日、朝と夕にはくず米や豆、うどんなどを煮て、昼にはパンを中心に与えています。えさをねだるような鳴き声で寄ってくる白鳥に、なるべく平等に与えたいと気を配りながらの作業です。

例年だと三月中旬に飛び立ちますが、それまで、佐藤さんの忙しく、そして楽しい毎日が続きます。



▲川辺に立つと寄ってくる白鳥

町・県民税

申告と 納税相談

平成15年度の町・県民税の申告並びに納税巡回相談を、下記の日程で行ないますので、指定された時間、所定の会場へおいで下さい。

1. 申告しなければならない人

平成15年1月1日現在、阿仁町に住所があり、平成14年中に所得（収入）のあった方。また収入がなかった方でも国民健康保険に加入している人は申告が必要です。

2. 申告する必要のない人

- ①税務署に確定申告書を提出する人
 - ②給与所得者で他からの所得がなく、職場において所得税の年末調整を行った人
- ※ただし医療費、住宅取得や雑損などの控除を受ける人

3. 申告するとき持参するもの

- ①平成14年分所得税確定申告書（税務署より配布された人）
- ②印鑑（認印可）
- ③給与、各種年金等の源泉徴収票又は支払明細書、生命保険・建物共済満期等の明細書
- ④各種社会保険料の支払領収書
- ⑤損害保険料（火災保険料）支払証明書
- ⑥医療費の支払領収書（月別・病院別に集計してご持参下さい）
- ⑦住宅所得に関連した書類（金融機関の年末残高証明書、請負契約書、住民票抄本、登記簿謄本又は建築を確認できる書類等）
- ⑧農業関係の制度資金利息証明書
- ⑨農機具を購入した場合の取得年月日、価格を確認できる書類、修理費などの領収書
- ⑩営業所得者は、売上金および諸経費の明細書（収支決算書）
- ⑪健康保険者証

町・県民税申告並びに納税相談日程表

申告集落	申告月日	受付時間	申告場所
打当・前山	2月7日(金)	午前9時30分～午後3時	打当集落集会所
中村・打当内	2月10日(月)	"	中村地区コミュニティーセンター
戸島内・棚木沢	2月12日(水)	"	戸島内地域特産品生産施設
小倉・野尻・菅生	2月13日(木)	"	小倉児童館
長畑・羽立・幸屋・新中	2月14日(金)	午前9時～午後4時	農村改善センター
比立内（梨木岱・積沢）	2月17日(月)	"	"
比立内（前田表・堂ノ向・狐岱・家ノ後）	2月18日(火)	"	"
幸屋渡・岩ノ目沢	2月19日(水)	"	"
鳥坂・笑内	2月20日(木)	午前9時～午後3時	笑内児童館
根子	2月21日(金)	"	根子児童館
伏影	2月24日(月)	午前9時～正午	伏影児童館
萱草	2月24日(月)	"	萱草児童館
荒瀬1組～6組	2月25日(火)	午前9時～午後3時	公民館荒瀬分館
荒瀬7組～12組・向岱・小沢	2月26日(水)	"	"
荒瀬川・畑町・畑町東裏	2月27日(木)	"	畑町児童館
下小様（塚ノ岱・土倉を含む）	2月28日(金)	"	小様児童館
上小様	2月28日(金)	午前9時～正午	三枚分館
小湊	3月3日(月)	午前9時～午後3時	小湊児童館
湯口内	3月3日(月)	"	湯口内集落集会所
吉田	3月4日(火)	"	吉田児童館
大町・真木・新町・上岱	3月5日(水)	"	ふるさと文化センター
上新町	3月6日(木)	"	山村開発センター
下新町	3月7日(金)	"	"
各会場で申告出来なかった方	3月10日(月)～14日(金) 3月17日(月)	"	"

★申告期限は3月17日です★

※巡回相談は各集落ごとの会場をご利用いただきますようご協力をお願い致します。

なお、都合のつかない方については、3月10日から3月17日まで山村開発センターで受け付けいたします。

※申告をしないと所得証明書等の交付が出来なくなりますので、忘れずに申告してください。

お気軽にご相談を

生活上の問題や子育て等で悩んでいませんか？

民生児童委員は、地域住民の生活状態の把握、老人・母子・児童福祉に関する相談や指導、関係福祉機関への連絡調整などを行っていますので、どうぞお気軽にご相談ください。

また、1月10日、阿仁町民生児童委員協議会定例会が開かれ、松橋光吉さん（比立内）が新たに会長に就任しました。

担当地域	氏名	電話番号
小淵・小様	柳谷喜美男	82-3203
吉田	庄司 リエ	82-3306
湯口内・新町	工藤ミサオ	82-2387
新町・上岱	庄司 裕子	82-3083
大町・真木	戸嶋スミ子	82-2389
下新町	珠井 妙安	82-3114
上新町	小出 征子	82-3038
上新町・西裏	廣瀬 恒夫	82-3052
畑町東裏	松岡 善則	82-2088
畑町・小沢・荒瀬川	庄司 芳子	82-3335
荒瀬・向岱	安東 昭	82-3243
荒瀬	湊 誠一	82-2622
萱草・伏影・笑内	土佐 勇一	82-2601
根子	佐藤 克好	82-2857
幸屋・鳥坂・岩野目	西根 一枝	84-2284
幸屋渡	奈良善三郎	84-2028
新中・比立内	秋林 麗子	84-2016
比立内・長畑・羽立	松橋 光吉	84-2144
戸島内	柴田 敏彦	84-2133
打当中村打当内	鈴木 京子	84-2521
阿仁合地区(主任児童委員)	斎藤 緑	82-2784
大阿仁地区(主任児童委員)	佐々木賢龍	84-2036

予備自衛官補募集

予備自衛官補とは、必要な教育訓練を受け、終了後に予備自衛官となる制度です。予備自衛官は、普段は社会人として仕事をしながら、必要なスキルを継続的に維持させるため定期的に訓練を受け、有事の際には防衛招集に応じて、後方の警備や後方支援等の任務にあたります。

- 一般** 18歳以上34歳未満の自衛官未経験者
- 技能** (医療語学・車両整備士等の専門技術者)
18歳以上で、保有する技能に応じて53～55歳未満。自衛官未経験者
- 処遇** 教育訓練招集手当て：日額7,900円
- 教育訓練** 一般 50日／3年以内
技能 10日／2年以内
- 受付** 第1回 1月14日(火)～4月11日(金)
第2回 7月22日(火)～10月27日(金)
- 試験** 第1回 4月19日(土)～4月21日(月)
第2回 10月25日(土)～10月27日(月)
※いずれか1日を指定します。

☎ 自衛隊秋田地方連絡部大館出張所
(☎0186-42-1398)

Information

パート1

お知らせ

打当温泉「マタギの湯」の掲示板

打当温泉「マタギの湯」もまもなく3周年を迎えます。これも日頃お客様のご愛顧のたまものと感謝しております。

感謝企画といたしまして、**斉藤京子ものまね&津軽三味線(長谷川三弦会)ショー**(前売り券4,000円入浴付き)を3月9日(日)に開催いたします。斉藤さんは小林幸子、美空ひばり、大月みやこ、黒柳徹子、薬師丸ひろ子等々多数のレパートリーをもち、「発表！日本ものまね大賞」、「史上最強ものまねバトル」などのテレビでご活躍中です。どうぞご期待ください。

また、当日3周年特典といたしまして、入浴回数券の特別割引(限定100セット)、レストランのメニュー半額サービス(11:00～14:00まで)を行います。

◎お得な「湯治パック」3泊4日(6食付き16,500円税別)好評開催中！2月末まで。

問い合わせ 打当温泉「マタギの湯」(☎84-2612)

大館能代空港の往復利用に3,000円補助しています



- ◎個人・団体を問わず、大館能代空港発着の路線1往復につき、1人3,000円を補助します。(①東京便往復②大阪便往復③往路が東京便で復路が大阪便④往路が大阪便で復路が東京便、の場合が該当となります。)
- ◎平成14年11月15日～平成15年3月31日までの期間に、往復とも利用した場合。
- ◎ご利用時の住所(住民登録台帳)が鷹巣阿仁地区5町村にある方のみとします。
- ◎航空券の半券が往復分必要となります。(半券を紛失した場合は無効となりますのでご注意ください。また、半券に氏名の記載が無いものは、取り扱い旅行代理店からの証明が必要です。)
- ◎役場総務企画課及び旅行代理店に申請書がありますので、必要書類を添え、役場総務企画課へ申請してください。(申請者の印鑑が必要です。)
- ◎申請は旅行終了後15日以内とします。(その後の申請は無効となります。)

☎ 役場総務企画課 (☎82-2111)

阿仁町社会福祉協議会職員募集

社会福祉法人阿仁町社会福祉協議会では、次の要項により職員を募集します。

- 勤務地** 阿仁町養護老人ホーム
応募資格 社会福祉事業に意欲と理解をもち、阿仁町に住所を有するか、又は採用後阿仁町に居住する20歳以上40歳未満の男女で、会計事務の経験及びパソコン情報技術全般に関する基礎知識を有する者。
職種 事務職員
募集人員 1名
申込期間 2月5日(水)～2月12日(水)
服務・給与 阿仁町社会福祉協議会職員就業規則及び職員給与規程による。
採用予定 平成15年4月1日
その他 申込みの際には、履歴書(顔写真付)を提出すること。
問・申込 阿仁町銀山字上新町71-1
 阿仁町社会福祉協議会 (☎82-3374)

阿仁ふくし会の臨時職員募集

社会福祉法人阿仁ふくし会では、次の要項により臨時職員を募集します。

- 勤務地** 特別養護老人ホーム山水荘
応募資格 社会福祉事業に意欲と理解をもち、阿仁町に住所を有するか、又は採用後阿仁町に居住する18歳以上の男女。
職種 入所者の生活援助業務(介護)等を行うことができる者。
募集人員 若干名
申込期間 2月6日(木)～2月15日(土)
服務・給与 社会福祉法人阿仁ふくし会職員就業規則及び職員給与規程による。
採用予定 平成15年4月1日より
 (ただし、採用前1ヶ月程度の現場実習に参加できるものに限る)
その他 申込みの際には、履歴書(顔写真付き)を提出すること。
問・申込 〒018-4611 阿仁町水無字宮後4番地
 社会福祉法人阿仁ふくし会 特別養護老人ホーム山水荘 (☎82-3020)

公立米内沢総合病院だより

公立米内沢総合病院では、現在、人工透析診療の開始(3月10日)を目指して工事を進めております。ご質問・ご要望等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

☎ 患者様相談窓口 (☎72-4501)



町営住宅入居者募集

- 比立内住宅 1号・2号・3号・7号
 ○東裏簡平住宅 5号・6号・8号
 ○東裏簡二住宅 19号
 ○大町簡二住宅 5号
 収入額200,000円までの方に入居資格があります。ただし、高齢者や障害者の方は268,000円までとなります。(収入は控除後の月割額です。)
 ○家賃 入居者(同居者)の収入に応じた家賃となります。又、扶養親族の人数、住宅の場所、建設されてからの経過年数などによって家賃が変わってきます。
 ○敷金 入居時に家賃3ヵ月分の敷金が必要になります。
 ○申込方法(提出書類)
 ・町営住宅入居申込書(建設課にあります)
 ・所得証明書 ・住民票
 ○申込先 役場建設課 ☎82-2115

交通・不慮の災害共済

家族ぐるみで助け合い。
 平成15年度交通・不慮の災害共済に家族そろってセットで加入しましょう

交通災害共済

掛金年額	400円
死亡共済金	100万円
後遺障害共済金	100万～50万円
障害入院	1日につき2,000円
障害通院	1日につき800円



不慮の災害共済

掛金年額	600円
死亡共済金	60万円
後遺障害共済金	60万円～30万円
障害入院	1日につき1,100円



◎保育所園児、小・中学生については、町で交通災害共済の加入をしておりますが、不慮の災害共済には加入になっておりませんので、各々で加入してください。

受付

阿仁町役場総務企画課 ☎82-2111
 大阿仁支所 ☎84-2311

お詫び

日頃は弊社をご利用賜りまして、誠にありがとうございます。さて、この度、弊社の社員が、約2年半以上にわたってお客さまからお預りした代金を消費者金融機関への返済に充てるなどしていたこと、更には同僚等が本人をかばいたてしていたことが内部調査で発覚し、公表いたしました。

当該社員は、着服していた金額を完納し(約195万円)、懲戒解雇処分といたしました。又、関係社員2名を出勤停止、専務を訓告とそれぞれ処分いたしました。

「地域の鉄道」として運営されている弊社が、お詫びしきれない不祥事を発生させてしまい、期待を裏切ったことを深くお詫び申し上げますとともに、経営再建のため社員一丸となって頑張っている最中でもあり、今までと変わらず温かいご支援並びにご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

今後はお客さまにご満足いただくため、生まれ変わるべく最大限努力してまいります。

秋田内陸縦貫鉄道(株)

お祭りフリーきっぷ

沿線内で開催される別表のお祭り日に限って全線乗り降り自由のお祭りフリーきっぷ(1,000円。ただし急行列車に乗車の場合は別途急行券が必要。)を2月1日から発売します。

詳しくは、最寄りの駅又は本社(☎82-3231)にお問い合わせください。

対象のお祭り等	期 日
紙風船上げ	2月10日
カンデッコあげ	旧暦1月15日
火振りかまくら	2月14日
餅っこ祭り	6月第1日曜日
綴子神社祭典	7月15日
大響祭	8月第2日曜日
森吉山麓火祭り	8月7日
阿仁の花火大会	8月16日
戸沢氏祭り	8月17日
角館祭り	9月8日
100%チャレンジマラソン	9月第4日曜日
阿仁の花しょうぶ祭り	開催初日

安全・安心・便利な口座振替を

県税事務所では自動車税・個人事業税の口座振替をお勧めしております。一度お申し込みになりますと、毎年ご指定の口座から自動的に引き落としになり大変便利です。申し込み用紙は、県税事務所及び県内金融機関各支店にごございます。

☎ 北秋田県税事務所(☎0186-49-2211)

町の奨学生募集

阿仁町育英資金貸付制度の奨学生を募集します。対象は、町民の子弟で、高校生、短大生、大学生です。

高校生	月額20,000円以内×36ヶ月間貸与返済は卒業後6年以内	無利子
短大生	月額35,000円以内×24ヶ月間貸与返済は卒業後4年以内	
大学生	月額35,000円以内×48ヶ月間貸与返済は卒業後8年以内	

借入申込みには、奨学金貸与申請書、身上書、世帯全員の所得証明書、連帯保証人(2名)等が必要です。貸付は、阿仁町育英資金審査会で決定します。申込み及び資料の請求は教育委員会(☎82-2133)へ

シーズン券の割引販売

森吉スキー場・阿仁スキー場の開業15周年記念企画。シーズン券(2月1日よりシーズン終了まで)割引販売中。

おとな18,000円

こども14,000円

シニア14,000円

毎月第4土曜日(10:30~)はファミリーカーニバル!~参加無料(宝さがし・スノーチュービング)

スキー講習会とバッジテスト

主催 阿仁スキークラブ

初心者から上級者までレベルに応じた指導をいたします。多数の参加をお待ちしております。(講習会のみ参加も歓迎します。)

○講習会 2月15日(土) 午後1時30分より
2月16日(日) 午前9時30分より

○バッジテスト 2月16日(日) 午後1時(予定)

○開催地 森吉山阿仁スキー場

○集合場所 ゴンドラ駅舎内ホール

(リフト代、食事代は各自でご負担願います。)

○申込み、問い合わせ先

阿仁町教育委員会 上杉 実まで(☎82-2133)

献血にご協力をありがとう

12月24日の献血に次の方々からご協力をいただきました。心から御礼申し上げます。(敬称略)

松橋 盛昭・春日 慎一・渡辺 幸子・佐藤 美穂
木村 謙一・奥山 敬子・草薨 和之・松橋真利子
佐藤富士雄・高堰久美子・太田カチヨ・大野 浩正
種倉 耕一・吉原 京子・柳谷喜美男・斉藤イヨ子
中村千代子・三浦 明美・吉田以真子・柴田 誠
菊地久美子・蒲 美里子・西根 邦明・山田 誠
片岡 透



老齢基礎年金、受給の繰上げ



老齢基礎年金の支給開始年齢は65歳ですが、資格期間を満たして任意加入被保険者でない場合には、本人の希望によって60歳以上65歳未満の間に裁定請求を行えば、繰上げて支給を受けることができます。

支給の繰上げを希望した人に支給される老齢基礎年金の額は、65歳から支給されるべき年金額から、支給を請求したときの年齢（次の①の場合）または、請求したときから65歳到達月の前月までの月数（次の②の場合）に応じた割合で計算した額が減額されることになっています。

①昭和16年4月1日以前生まれの人の場合

支給の繰上げを請求したときの年齢に応じて次の割合で計算した額が減額されます。

60歳以上61歳未満の間に請求する場合	0.42
61歳 " 62歳 "	0.35
62歳 " 63歳 "	0.28
63歳 " 64歳 "	0.20
64歳 " 65歳 "	0.11

②昭和16年4月2日以後生まれの人の場合

支給の繰上げを請求した日の属する月から65歳に達する日の属する月の前月までの月数に応じて、0.5%きざみで減額率が決まります。

減額率＝（繰上げ請求月から65歳到達の前月までの月数）×0.005

《支給繰上げの請求をするときの注意点》

老齢基礎年金の繰上げ支給の請求は本人が希望して行うものですが、次の点を十分に承知しておかなければなりません。

- 年金額は、本来の老齢基礎年金の額（65歳から受けるべき額）から、請求したときの年齢に応じて前記のように一定の額が減額され、その額は一生変わりません。
- 受給権が発生したあとは、原則として障害基礎年金を受けられません。
- 受給権が発生したあとは、裁定の取消しはできません。
- 国民年金に任意加入することはできません。

年度末です。保険料の納め忘れはありませんか。

年度末が近づいてきましたが、国民年金保険料の納め忘れはありませんか？保険料の納付は、給付につながる大変重要なものです。未納期間が多いと給付が受けられなくなることもあります。

自分の将来のためにも、そして安定した年金制度を次の世代に引き継ぐためにも納め忘れがないよう注意しましょう。



医療費節約宣言 (その3)

時間外受診を避けましょう

診療時間外に受診すると、初診料や再診料のほかに割増料金が加算されます。やむを得ない救急の場合ならば、休日や深夜、時間外であろうが、ためらわず受診すべきですが、実際はそういうケースばかりではないようです。

時間外受診を避けるためには

- 1 日頃から自分のからだの状態（変化）を知っておきましょう。
- 2 状態に応じてどう対処すればいいのかアドバイスを医師から受けておきましょう。
- 3 乳幼児の場合は軽い症状でも、昼間のうちに受診しておきましょう。



これでは不経済

初診料や再診料に時間外加算が上乘せされます。

一般に受診の際に支払う初診料や再診料のほかに、時間外（午後10時まで）、休日、深夜（午後10時～午前6時まで）の受診については割増料金が加算されます。加算される料金は時間外（時間内初診料のおよそ1.3倍）、休日（同およそ1.9倍）、深夜（同およそ2.8倍）という順に高くなっていきます。

時間外受診は乳幼児や高齢者に多く、その大半がかぜなどの軽い症状のようです。日頃から自分や家族のからだの状態を把握していれば、緊急性がある状態かどうかはある程度判断できるはずです。時間外受診を通常の外来受診と同じように考えてはいけません。

保健師つらら

現代おにぎり・おむすび考

阪神・淡路大震災のとき、被災し不安のどん底で寒さに打ちひしがれる人々を勇気づけ救ったのはボランティアによる炊き出し、差し入れの「おむすび」のぬくもりだったそうです。その後「ごはんを食べよう国民運動推進協議会」では、震災発生日の1月17日を「おむすびの日」と決めました。

そのおにぎりが今、和風ファーストフードとして多種多様な形でブームを呼んでいます。ハンバーガーなどの洋風ファーストフードが、生活習慣病の面から心配され、お米が主役のおにぎりが見直されてきたのかもしれませんが、でも、おにぎりの消費が伸びる一方、家庭用米の消費は減り続けています。

昔、お母さんさんが握ってくれたおにぎりは、ぬかみそをかき混ぜたり、煮物などの汁を掌にとり、ちょこっと舐めて味加減していたので、その掌には和食のうまさが濃縮されて本当においしかった。現代のお母さんの掌にはどのような味がしみついているのでしょうか。人工的な化粧品の“味”でしょうか。素手に自信が無いからとビニールの手袋などをして、おにぎりを握っているのかもしれませんが。おにぎりという伝統的家庭食は、「お母さんの手で握った心の味」として大事にしていきたいものです。

《コンビニおにぎりミニワンポイント》

- ★おにぎりには、ほとんど消費期限と製造月日が表示されています。製造時間が23時と零時の物では1時間差でも消費期限は1日差になるため、製造時間の表示を良く確かめて求めましょう。
- ★ご飯は炊飯時に0.8%の食塩と、保存を目的に1%以下の酢、機械成型をしやすいするために0.5%の植物油を入れて炊く。これが業界の常識とのこと。

3・4歳児健康診査

2月6日(木)
受付 12:30~13:00
会場 保健・福祉センター
対象 10年7月~10月生
11年7月~10月生

乳児健康診査

2月27日(木)
受付 12:30~13:00
会場 保健・福祉センター
対象 14年2月~14年11月生

ひなたぼっこの会 (子育てサークル)

2月19日(水) 10:00~12:00
会場 保健・福祉センター
内容 お雛様作り

お詫びと訂正

1月号の11ページ「この人に聞きました」の見出しで、魚住吉治さんとあるのは、正しくは魚住由治さんです。訂正してお詫びいたします。

14年は 残念な結果に

12 月 中 の 飲 酒 運 転 違 反	酒酔い0件 (累計0)	飲 酒 運 転 無 違 反 等 順 位 50位 秋田県69市町村中
	酒気帯び0件 (累計7)	
	飲酒による 事故件数0件 (累計0)	

人のうごき

人口 4,394 (-4)
男 2,074 (-2)
女 2,320 (-2)
世帯 1,689 (-1)
※平成14年12月末現在
()は前月比

菅原 昇一(78) 柳原 正五郎(90) 松橋 益男(64) 柴田 トクエ(94) 松橋 一郎(91) 高関 シゲ(91) 福田 豊造(79) 倉内 きく(87) 佐藤 スモ(83)

■おくやみ申し上げます

大野 愛梨(寿子・長女) 大町 石田 麻樹(重子・長女) 戸島内 三子・長女



こんにちは、赤ちゃん

慶

弔

(敬称略)

※慶弔、善意のコーナーは、25日までに受付けした分を掲載しています。掲載を希望しない場合は、届け出の際にお申し出下さい。

◎社会福祉協議会へ
(香典返し)
京谷 一成(大町) 亡父・一
柴田 悦子(戸島内) 亡義母・トクエ

◎広報送付の謝礼
千葉県習志野市 高橋 笑子

善 意

～みんなで話そう!! ザ・座談会～

町内の青年がつどい、地域に住む青年の抱える課題、将来に向けての青年の役割などを、飲み会という気軽な場で、交流しながら自然なスタイルで考える会「ザ・座談会」を開催します。

講師は一方的に講演するのではなく、飲み会の参加者の感覚でお話し、また参加者もただ聞くだけではなく講師に話しかけながら進める双方向の会です。

第1回目はゲストにテレビや各種イベントで活躍中のブラボー中谷さんをお招きし、中谷さんの青年時代のお話、エピソードなどをお聞きしたいと思っております。

■第1回

と き 平成15年2月19日(水)

午後7時～9時

ところ 打当温泉マタギの湯

講 師 ブラボー中谷 氏

参加費 3,000円(当日集めます)

※内陸線阿仁マタギ駅(18:29)から送迎いたします。

■第2回

と き 平成15年3月5日(水)

午後7時～9時

ところ 農村環境改善センター

講 師 未定(新聞記者の方を予定)

参加費 3,000円(当日集めます)

※内陸線などをご利用ください。
比立内駅(18:21)の列車が便利です。

■第3回

と き 平成15年3月19日(水)

午後7時～9時

ところ ふるさと文化センター

講 師 未定(生涯学習関係者を予定)

参加費 3,000円(当日集めます)

※内陸線などをご利用ください。

阿仁合駅(18:41)の列車が便利です。

■申込み・お問い合わせ

阿仁町公民館(82-2220)

締切り2月10日

※お申込み後、ご都合で出席できなくなった場合は、各回開催日の1週間前までにご連絡ください。

※講師のスケジュールで日時が変更になる場合、申込者にはご連絡します。
ご了承ください。

一月二十五日、どやぐ会恒例の雪よせボランティアが行われました。
先月の広報で参加を呼びかけたところ、十七名の青年が集まり、屋根からの雪で窓まですれそうになった家のまわりを除雪しました。
雪よせを行ったお宅の方から「本当にありがたい。どうも、どうも」と感謝の言葉をいただいております。
今後、旧大阿仁地区での活動も予定しておりますので、参加希望の方は公民館までお問い合わせください。



独居老人宅雪よせ
ボランティア

青年セミナー・阿仁どやぐ会

◆町民セミナー

『交流と連携による 阿仁町の地域発展』

～合併問題や町づくりを考える～

生涯学習の すすめ

一月二十六日、ふるさと文化センターで第一回町民セミナーが行われました。

このセミナーは町婦人会（三杉営子会長）と公民館の共催で、合併問題や町づくりについて町民みんなで考えていく場をつくりたいと開かれたもので、二百名をこえる方々が参加しました。

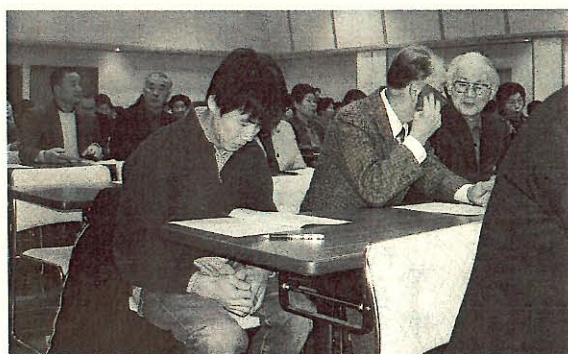
会のはじめに町生涯学習推進部長の濱田町長が「当町の配分所得は低く、また町への大企業の新規参入はほとんど考えられない。幸い我が町



には森吉山、安の滝といった恵まれた自然がある。こういったものを利用しての町づくりを町民の皆さんといっしょに考え進めてまいりたい。」と述べました。

このあと秋田大学工学資源学部土木環境学科の清水浩志郎教授が「交流と連携による阿仁町の地域発展」と題して講演しました。

清水教授は「各地域が持つ機能を生かし、複数の地域が連携しながら進めていく町づ



くりを考えていかなければならない。」と述べられました。参加者の中には青年団体の代表の方もおり「働く場所、結婚難、市町村合併などさまざまな問題があるが、私たち青年もこれからの町づくりに積極的に参加し、住みよい地域を築いていきたい。」と話しておりました。

二月の町民セミナーは十八日と二十六日に文化センターで開催予定です。お誘いあわせのうえご参加ください。

あすの阿仁を創る生活推進会議からお知らせ

『お返しの心づかい』をひかえましょう

あすの阿仁を創る生活推進会議では、「ミエ・ムダをなくしムリのない生活づくり」推進運動を展開中です。「お見舞い」や「お祝い」などの「お返し」は、『しない 受けない』ことを広く呼びかけて行くことにしています。

この趣意が書かれたカードをお祝い等に同封できるように無料で配布しておりますので、ご希望の方はお気軽に公民館にお申し出ください。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

学校のこと・友達のこと・子育てのこと
悩んでいませんか？ご相談ください。
阿仁町ふれあい電話
0186(82)2138

本を読みましょう！
図書室をどんどん
活用しましょう！

2003

2月

February

生涯学習 Calendar

～学び続ける喜び…心のふれあいを求めて～

日	町の行事	公民館自主グループ活動
2/5 (水)		
6 (木)		英会話19:00
7 (金)		ダンスサークル18:00
8 田		書道19:30
9 日	阿仁部学童・郡市中学校(アルペン)スキー大会	
10 (月)		カラオケ19:00
11 (火)	建国記念の日	新日本舞踊18:30 水墨画19:00
12 (水)	心配ごと相談所 (毎週水曜日、午前10時～午後3時) 2/5・12・26 保健・福祉センター 2/19 大阿仁支所	民謡19:00 俳句19:30
13 (木)		囲碁11:00 英会話19:00 大正琴19:00
14 (金)		ダンスサークル18:00
15 田		手芸10:00
16 日		
17 (月)		
18 (火)	町民セミナー	
19 (水)	青年セミナー	ソーシャルダンス10:00
20 (木)		英会話19:00
21 (金)		ダンスサークル18:00
22 田		書道19:30
23 日	阿仁町長杯ジャンプ大会・ジュニアジャンプ大会	
24 (月)		カラオケ19:00
25 (火)		新日本舞踊18:30
26 (水)	町民セミナー	民謡19:00 俳句19:30
27 (木)		囲碁11:00 英会話19:00 大正琴19:00
28 (金)		ダンスサークル18:00
3/1 田	森吉山スキー大会(アルペン競技)	行事のため全館使用します
2 日	森吉山スラローム大会	
3 (月)		
4 (火)		ソーシャルダンス10:00

屋内スポーツ活動案内

月・木 バドミントン練習日(大阿仁小体育館) 19:00～
 火・木 バレーボール練習日(町民体育館) 19:00～
 水・金 バスケットボール練習日(町民体育館) 19:00～
 第3土曜日 若竹スポ少剣道練習日(町民体育館) 19:00～

全町あいさつ運動(阿仁町教育研究所)

町の小、中学校では今年も「あいさつ運動」に取り組んでおります。このコーナーでは、平成14年度の「全町あいさつ運動」の標語を毎月紹介していきます。

あいさつは「心の鏡」とも言われております。町民みんなで明るいあいさつ運動をもちあげましょう。

ありがとう すてきなことば うれしいね

阿仁合小学校 2年 珠井美菜

生涯学習に関するお問い合わせは公民館まで ☎ 0186 (82) 2220